

「国土強靱化に因應確かな土木建築の免震・制振構造の展開」 -健全な技術発展と普及を支える実大動的試験施設を設立しよう-

日 時： 令和2年9月14日（月）

会 場： 明治記念館よりビデオ同時配信を行います

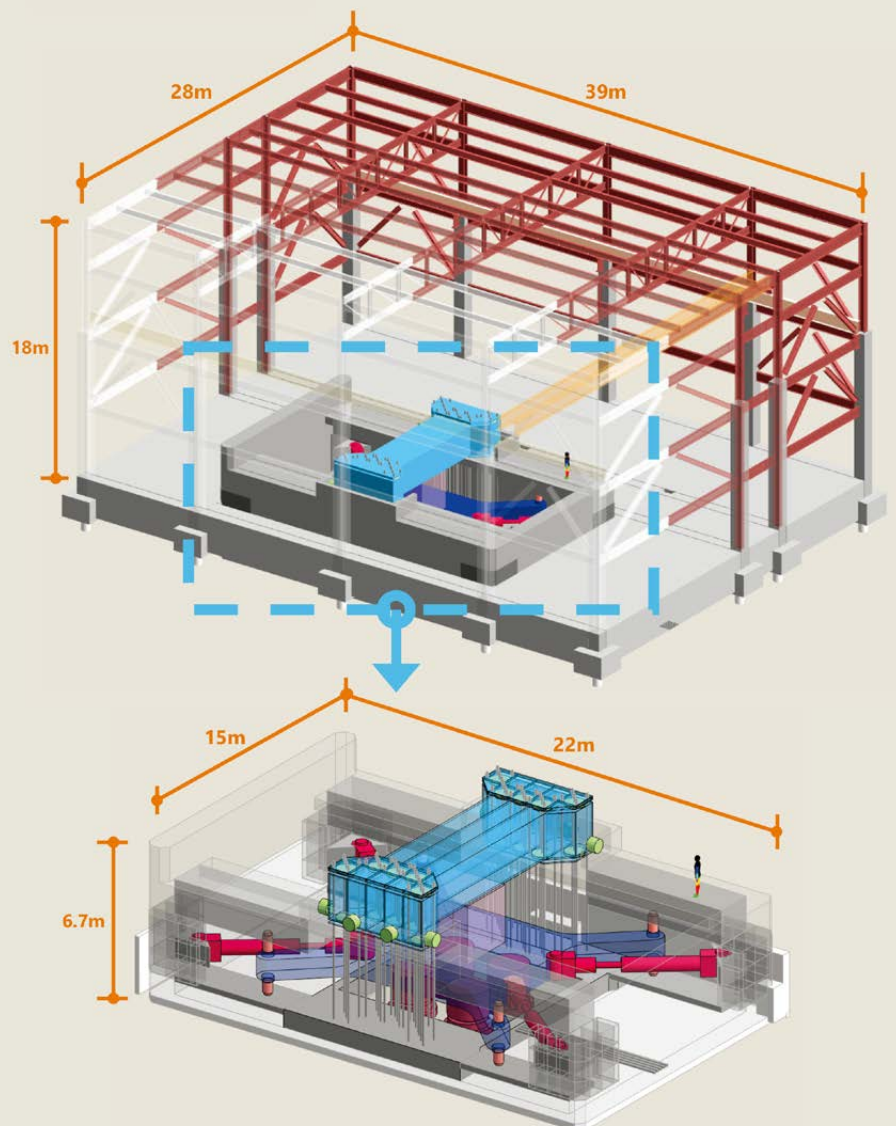
主 催： 一般社団法人日本免震構造協会

申込み： (<https://bit.ly/3g6Pcex>) をクリックしてお申し込みください

【後 援】 土木学会、日本建築学会、日本建築センター、日本建築家協会、日本建設業連合会
日本建築防災協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士事務所協会連合会
日本建築士会連合会、日本ゴム工業会、耐震総合安全機構、建築技術支援協会

開催趣旨

地震災害や風水害などさまざまな自然災害がとどまることのない日本では、さらなる国土強靱化が強く望まれています。行政と発注者をはじめ、多くの研究者、設計者、施工技術者、メーカーは地震災害の軽減のために、土木構造物・建築物の強靱化、大地震後の機能継続の確保に向けて日々努力しています。このために最も期待されている技術が免震構造及び制振構造であり、この技術の健全な発展と活用が必須です。しかし、日本には実大の免震部材・制振部材について、実際の荷重、速度、変形を3軸方向に同時に与えて試験を行う施設がないことが大きな問題になっています。このたび、免震部材・制振部材の実大動的試験施設の設置に向けて多くの関係者のご支援を受けてシンポジウムを開催できることになりました。会場からビデオ同時配信を行いますので、多くの方々の視聴を期待いたします。



人命保護から機能継続の時代 「国土強靱化に應える確かな土木建築の免震・制振構造の展開」
- 健全な技術発展と普及を支える実大動的試験施設を設立しよう -

日 時：令和2年9月14日（月曜日）

場 所：明治記念館よりビデオ同時配信を行います

申込み：(<https://bit.ly/3g6Pcex>) をクリックしてお申し込みください

Program

- | | | |
|--|-----------------------------|--------|
| 司 会： | 日本免震構造協会副会長 | 市川 康 |
| 13：30 開会挨拶 | 日本免震構造協会副会長 | 小林秀雄 |
| 13：35 御来賓挨拶 | 衆議院議員、元国土交通大臣 | 太田昭宏 |
| 13：45 御来賓挨拶 | 参議院議員 | 三浦のぶひろ |
| 13：55 御来賓挨拶 | 国土交通省技監 | 山田邦博 |
| 14：05 御来賓挨拶 | 日本建設業連合会会長、日本経済団体連合会副会長 | 山内隆司 |
| 14：15 基調講演「日本の未来と国土強靱化の推進」 | 国土学総合研究所長 | 大石久和 |
| 14：45 基調講演「極限地震動に如何に対処するか？ - 免震・制震研究と確証実験の必要性 -」 | 京都大学名誉教授 | 家村浩和 |
| 15：05 日本学術会議提言「免震・制振のデータ改ざん問題と信頼回復への対策」 | 日本学術会議会員、土木工学・建築学委員会委員長 | 米田雅子 |
| 15：20 日本免震構造協会宣言と活動 | 「健全な技術発展と普及を支える実大動的試験施設の設置」 | |
| | 日本免震構造協会試験施設設置部会長 | 細澤 治 |
| 15：45 <休 憩> | 10分 | |
| 15：55 パネルディスカッション | | |
| 司 会： | 日本免震構造協会会長 | 和田 章 |
| パネリスト | (五十音順) | |
| 大石久和 | | |
| 笠井和彦* | (東京工業大学特任教授) | |
| 梶原浩一* | (防災科学技術研究所兵庫耐震工学研究センター長) | |
| 高橋良和* | (京都大学教授) | |
| 細澤 治 | | |
| 米田雅子 | | |
| *ディスカッションの始めに実大動的試験施設設置の必要性について発表（各10分程度） | | |
| 17：30 閉会挨拶 | 日本免震構造協会副会長 | 東野雅彦 |